

かなざわリージョナルシアター2022 募集要項

「かなざわリージョナルシアター」とは、ドラマ工房が作品製作を直接行うのではなく、地元で活動する劇団・カンパニーに上演枠を提供して「市民のための演劇公演」を定期的に上演していただく企画です。ドラマ工房の理念「自主企画・自主運営」「学び合い、協力し合う」に基づき、みんなで創りあげる演劇企画です。

開催趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ● 北陸（石川・富山・福井）で活躍する演劇団体（劇団・カンパニー・ユニット等、以下同じ）が、6週連続で演劇公演をドラマ工房にて開催する。 ● 上演団体およびボランティアスタッフによる「製作委員会」によって自主的な運営を行う。
目的	<ul style="list-style-type: none"> ● 上演団体同志が情報を共有し、互いに協力し合うことにより、「自主企画・自主運営」「学び合い、協力し合う」というドラマ工房の理念の実現を目指す。 ● 石川県内および隣県からの上演団体が交流をおこなうことにより、新しい観客の創出および北陸エリア全体の演劇文化の活性化を目指す。
対象団体	<p>石川（主に金沢市や金沢近郊）に拠点のある演劇団体で、金沢市民芸術村に魅力を感じ、創造的に活用し、このイベントを通じて芸術村に集う人々との交流を積極的に考えている団体。2022年度は、富山・福井に拠点のある演劇団体も募集対象とする（但し2団体まで）。</p>
募集团体数	<p>最大6団体 ※ 富山・福井拠点の2団体含む</p>
条件等	<ul style="list-style-type: none"> ● ドラマ工房の理念「自主企画・自主運営」「学び合い、協力し合う」に賛同できること。 ● 「どなたでも演劇を楽しめる環境づくり」「より深く演劇を楽しめる企画」に努めること。 ● 関連事業（劇評講座等）に協力すること。 ● 各上演団体より2名以上、製作委員会に参画し、月1回以上のミーティングに出席。リージョナルシアター全体の運営に関わること。 ● ドラマ工房施設取り扱い認定証（施設免許）を取得しているメンバーが在籍していること。 ● 上演週において、土曜日と日曜日には必ず1回以上の上演を行うこと。 ● 入場料は、一般1,500円、大学生以下（概ね22才以下）1,000円に設定すること。 ● 上演内容が、特定の政治団体・宗教などに関する活動や公の秩序又は善良な風俗に反するものでないこと。 ● 金沢市民芸術村・アクションプラン実行委員会で取り組む新型コロナウイルス感染拡大予防対策に協力すること。
上演会場	<p>金沢市民芸術村 PIT2ドラマ工房</p> <p>上演週においてドラマ工房での有観客の上演を必須とする。上演に加えてオンライン配信（上演と同時にライブ配信・上演後アーカイブ配信等）を実施する場合は、無料配信に限る。その際、配信トラブルへの対応や著作権に関する事務手続き等は、上演団体が責任をもっておこなうこととする。</p>
開催期間	<p>令和4年10月31日（月）～12月11日（日） 最大6週間予定</p> <p>※ 各団体1週間（月曜日～日曜日）ドラマ工房を使用し上演。各日程は応募用紙をご覧ください。</p>

<p>活動期間</p> <p>製作委員会について</p>	<p>令和4年4月(第1回ミーティング4/3)～令和5年1月頃</p> <p>各団体の上演以外に、リージョナルシアター全体の運営に関して「製作委員会」として活動していただきます。各団体より2名以上参画。ミーティングを月1回以上行いますので出席ください。オンライン(zoom)開催の場合もあります。基本、月曜日の夜に開催を予定しています。</p>
<p>応募方法</p> <p>提出締切</p> <p>注意事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 参加を希望する団体は、所定の「応募用紙」をダウンロード、記入の上、金沢市民芸術村ドラマ工房ディレクターまで期日厳守でご提出ください。ディレクターからのメール返信をもって受付完了とします。 <ul style="list-style-type: none"> ★ 持参 → 金沢市民芸術村事務局 まで提出ください。 ★ 郵送 → 〒920-0046 金沢市大和町1-1 金沢市民芸術村ドラマ工房ディレクター 宛 ★ メール提出 → dramakoubou@gmail.com まで提出ください。 ● 提出締切：3月18日(金) 18:00 必着【厳守】 ● 各応募団体は、<u>第1回ミーティング 4月3日(日) 19:30～ @芸術村事務所棟 2階和室</u>または<u>オンライン zoom に必ずご出席ください。</u> このミーティングは、応募団体のみなさんの顔合わせ会ならびに上演日程を決める会になります。応募団体が予定数を超えた場合等もこの会で調整を行いますので必ずご出席ください。 ※ 対面またはオンラインで行います(対面とオンライン併用では行いません)。応募団体の希望をとりまとめ、コロナ感染状況等も鑑み決定しますので、応募用紙に回答ください。 ※ 募集締め切り後、3月25日(金)までにディレクターよりメールにて連絡案内します。 ● 上演団体は話し合いによって決定しますが、以下の場合においては条件を満たしていてもお断りする場合がありますので予めご了承ください。 <ol style="list-style-type: none"> ① 団体の活動が金沢市民芸術村条例及び同施行規則に抵触していると認められる場合。 ② 施設の構造及び管理上支障があると認められる場合。 ③ 応募用紙に記載された内容に虚偽の内容が認められる場合。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 上演週のドラマ工房ならびに楽屋1・2の施設使用料は、アクションプラン実行委員会が負担しますので不要です。但し、芸術村内を含む他施設を使用する場合の施設使用料は、自団体負担になります。 ● 企画協力費として、金沢市民芸術村アクションプラン実行委員会より最大15万円を支給します。また、富山・福井を活動拠点とする団体については遠方より参加すること等を鑑み、企画や予算案等を考慮したヒアリングを行い、それをもとに最大20万円を支給します。 ● 企画協力費の支払いにあたっては、予算書・決算書をはじめとした支払に関する書類の提出が必要となりますので、必ず期限内に提出してください。 ● ドラマ工房施設取り扱い認定証(施設免許)取得メンバーが不在の団体は、舞台技術者養成講座(5/16～5/27 予定)を受講し、取得ください。 ● 新型コロナウイルスの影響等によって公演の開催が困難となった場合に備え、公演中止の判断基準および企画協力費の支払基準などを別途定めます。